



令和2年度 伊豆の国市立長岡中学校 グランドデザイン

《長岡中学校教育目標》

夢や希望をもち地域社会に貢献 できる生徒の育成

校訓

正直
親切
勤勉

重点目標

地域や社会に関心を持ち、自ら学ぶ姿勢を身に付けよう
聞く力、話す力を高め、コミュニケーションを充実させよう
規範意識を高め集団生活を向上させよう

自主自律の精神

長中魂

感謝

1、2、3月

充実

11、12月

団結

8、9、10月

挑戦

6、7月

出会い

4、5月

資質・能力の高まり

保護者・地域との
連携・サポート

学校経営目標

1年間を「出会い」「挑戦」「団結」「充実」「感謝」5つのステージに分け、計画→実行→評価→改善を繰り返しながらステップアップし、生徒の資質・能力を高めていく

- 1 **子どもが主体的に学ぶ授業づくりと家庭学習の習慣化により確かな学力の定着を図る**
「主体的に学ぶ授業づくり」～生徒が見通しを持って取り組むための授業の工夫～
魅力ある授業の実践（研究授業・授業公開・ICT活用・総合学習のカリキュラムマネジメント）
授業と家庭学習の関連性を高め、子どもたちが必要感をもてる課題への取組（宿題や予習・復習）
- 2 **「長中魂」を合い言葉に、思いやりと規律のある生活の中で好ましい人間関係を形成し、自信と誇りをもって生活する**
満足感、達成感を味わう成功体験を積み重ねる
生徒個々のアイデンティティを確立し、集団への所属感を高める
話し合い活動を充実し、合意形成に至るしくみを体感し理解
年間を通した縦割り活動の充実
- 3 **地域の行事に積極的に参加することで、地域の教育力を取り込むと共に、開かれた学校づくりをめざす**
伝統として地域の行事に参加（ソーラン、長中太鼓、鶴踊り等）、
今日的課題に対応した外部人材の活用（道徳、特別活動、総合学習、保幼小中が連携した防災教育）
教育活動に関する日々の情報を発信（ホームページや学校だより等）
- 4 **教職員がそれぞれの持ち味を生かし、SC、SSW等の非常勤職員と連携して取り組むことで教育効果を上げ、働きがいのある職場をつくる**
目標を共有して教職員の連携を強化、OJTによりライフステージに応じた資質・能力を身に付ける
教職員のアセスメントスキルの向上～ハイパーQUの活用、SCやSSWとの連携
事務職員が行政的な視点（予算執行等）で学校経営に参画、会計処理の適正化